



議文	副議長	委員	局長	次長	権限長	係長	担当

様式第2号

平成29年10月31日

坂戸市議会議長 様

会派名 社民党

代表者名 武井 誠 (印)

実施報告書

下記のとおり、調査研究等を実施したので報告します。

記

- 期 日 平成29年10月30日 (月) 午後1時30分～3時
- 参加者氏名

武井 誠			

- 調査研究等の行き先及び内容

行き先	内 容
坂戸市役所 全員協議会室	坂戸市議会議員研修会 「埼玉県5か年計画について」

- 概要
別添のとおり

平成29年度議員研修会

講演 「埼玉県5か年計画について」

講師 埼玉県企画財政部計画調整課長 堀口 幸生 氏

<概要>

- ・ 5か年計画のテーマ
- ・ 埼玉を取り巻く時代の潮流
人口減少と人口構造の変化 異次元の高齢化 経済を取り巻く環境の変化
東日本一の交通の要衝 地域の魅力発信（オリンピックなど）
- ・ 新たな5か年計画のポイント
希望・活躍・うるおいの埼玉
シニアの活躍
アクティブシニアの活躍支援 健康長寿埼玉プロジェクト
地域包括ケアシステム
人材育成・確保
実効性ある少子化対策 埼玉版ウーマノミクス 未来の担い手育成
「稼ぐ力」の強化
多彩な産業の集積 先端産業創造プロジェクト
計画の策定経過と進行管理

<感想・学んだことなど>

- ・ 生産年齢人口を20～74歳とした場合のグラフは参考になった。
- ・ 20歳からというのはわかるが、74歳までというのはちょっときつい。
- ・ 「生きがいとして」よりも「老後の保障が不安」という人が多いのではないか。
- ・ 出産・結婚をためらう理由も、経済的なものが一番大きいと思う。
- ・ 「多彩な産業」のメリットはなるほどと思った。
- ・ 同じように「多彩な『人材』」を育む教育が必要と感じる。
- ・ 埼玉県学力学習状況調査は、不要と考える。
- ・ 労多くして益は少。子ども、教職員の負担。調査結果の科学的信頼度低い。
- ・ 「計画調整課」という仕事の内容について、具体的にうかがいたかった。



様式第2号

市長	副市長	委員	局長	次長	課長	係長	担当

平成29年11月14日

坂戸市議会議長 様

会派名 社民党

代表者名 武井 誠



実施報告書

下記のとおり、調査研究等を実施したので報告します。

記

- 1 期 日 平成29年11月8日(水)～平成29年11月10日(金)
- 2 参加者氏名

武井 誠			

- 3 調査研究等の行き先及び内容

行き先	内 容
沖縄県那覇市 (沖縄県立武道館)	・第79回全国都市問題会議 ひとつながり都市の魅力と地域の創生戦略 ー新しい風をつかむまちづくりー

- 4 概要

別添のとおり

第 79 回全国都市問題会議参加報告

1 日 時 2017年11月 9日(木) 午前9時30分～午後5時
2017年11月10日(金) 午前9時30分～午後4時

2 行 先 沖縄県那覇市 沖縄県立武道館
旧海軍司令部壕 沖縄空手会館

3 内 容 ひとつがつなぐ都市の魅力と地域の創生戦略

4 内容についての概要(別紙の通り)

5 感想・所見

・2日間の会議は、有意義であった。

・第1日目では、城間那覇市長の主報告、山下祐介准教授、下地教授の一般報告が心に残った。南の果てではなく、アジアの玄関口としての沖縄の位置づけ、観光立県への着実な取り組み、競争ではなく共存する地方自治への考え方などについて学ぶところが多かった。

・第2日目では、パネルディスカッションの中の、平田大一アドバイザーの発言が印象に残った。文化をおやつでなく主食として考える沖縄を。観光立県を感動立県に。そのための心を耕す人づくり。5年後、10年後を見据えた計画を。よく言われることではあるが、これは国政、県政、市政はもちろん、家族も、地域も、そのほか目的を持って活動する組織ならすべてに共通する重要な視点だと、改めて感じた。

・行政視察ではFコース「旧海軍司令部壕と沖縄空手会館を巡るコース」を視察したが、改めて戦争の悲惨さと平和の大切さなどを身近に感じる事が出来た。

1. 会議日程

第1日目 11月9日(木)	
9:30	開会式 開会挨拶 全国市長会会長 松浦正人 開催市市長挨拶 沖縄県那覇市長 城間幹子 来賓祝辞 沖縄県知事 翁長雄志
9:50	基調講演 多様性のある江戸時代の都市 東京大学史料編纂所教授 山本博文
11:00	主報告 ひとつながりまちー新しい風をつかむまちづくりー 沖縄県那覇市長 城間幹子
12:00	昼食
12:30	歓迎アトラクション 現代版組踊シリーズアトラクション
13:10	一般報告 人口減少社会の実像と都市自治体の役割 ー人口とインフラの適正な持続的配置はいかに可能か?ー 首都大学東京大学院人文科学研究科准教授 山下祐介
14:20	休憩
14:40	一般報告 自然と都市が融合し共生が地域の価値を高めるまちづくり 北海道釧路市長 蝦名大也
15:50	一般報告 新たなステージに入った沖縄観光 ー複合的な魅力を有するハイブリッドリゾートへー 琉球大学観光産業科学部長・教授 下地芳郎
17:00	終了

第2日目 11月10日(金)

<p>9:30</p>	<p>パネルディスカッション</p> <p>【テーマ】</p> <p>ひとつながり都市の魅力と地域の創生戦略 －新しい風をつかむまちづくり－</p> <p>【コーディネーター】</p> <p>早稲田大学理工学術院教授 後藤 春彦</p> <p>【パネリスト】</p> <p>株式会社能作代表取締役社長 能作 克治</p> <p>まちとひと 感動のデザイン研究所代表 藤田 とし子</p> <p>沖縄文化芸術振興アドバイザー 平田 大一</p> <p>福井県勝山市長 山岸 正裕</p> <p>静岡県島田市市長 染谷 絹代</p>
<p>11:50</p>	<p>閉会式</p> <p>次期開催市市長挨拶 新潟県長岡市長 磯田 達伸</p> <p>閉会挨拶 後藤・安田記念東京都市研究所理事長 新藤 宗幸</p>
<p>12:00</p>	<p>昼 食</p>
	<p>行政視察 ※コースによって集合時間・場所が異なりますので、7～10ページをご確認ください。</p> <p>Aコース 世界遺産・首里城まちまーいコース</p> <p>Bコース 古都・首里まちまーいコース</p> <p>Cコース 中心市街地・市場(マチグワー)まちまーいコース</p> <p>Dコース 世界遺産・識名園まちまーいコース</p> <p>Eコース 福州園まちまーいと魚市場視察コース</p> <p>Fコース 旧海軍司令部壕と沖縄空手会館を巡るコース</p>